読 どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-75

詩

ふつう ★★☆ ・ 表現の 工夫と 作者の 思い ・ 1まいめ

声に 出して 読もう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

木

木は　立っている
雨の日も　風の日も
ずっと　同じ場所に

木は　知っている
春に　芽を出すことを
秋に　葉を落とすことを

だから　木は
冬の　はだかの　えだで
じっと　空を　見上げている

1 詩から 書きぬこう。

1 一連目と 二連目の 始めに くり返されて いる 言葉。（2字）

□□

2 木が 知って いること。春に どう すること か。（6字）

□□□□□□

3 木が 知って いること。秋に どう すること か。（7字）

□□□□□□□

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「意見文」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-75

詩

ふつう ★★☆ ・ 表現の 工夫と 作者の 思い ・ 2まいめ

声に 出して 読もう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

4 「木は 知って いる」は どんな 表現か。

㋐ものの 音を 表して いる ㋑たとえを 「ように」で 表して いる

㋒人で ない ものを、人のように 表して いる

5 三連目の 木の 様子から 感じられる ことは？

㋐かれて しまった ㋑冬が いちばん 好きだ

㋒春が 来るのを 待って いる

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「意見文」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）